

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 茨城県 】

1 実践テーマ	【 I, II, IV, V 】
2 実施対象者	阿見町立阿見第一小学校 全学年児童
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① <u>教科名</u> (道徳, 学級活動, 総合的な学習の時間, 体育) ② <u>行事名</u> (アームレスリング大会, オリンピックメダリスト講演会等) ③ <u>その他</u> (道徳・学級活動の授業との関連) (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	全ての児童が、発達段階や興味・関心に応じて、オリンピック・パラリンピックの価値や意義を学び、体験や活動を通して学びを深め、スポーツに親しむ態度を育てる。
5 取組内容	3, 4年体育 国体ダンス講習会 (9月) 講師：土浦市立都和南小学校 小林恵先生 1年道徳「オリンピック・パラリンピック」(10月) 5年総合的な学習の時間「国際理解」(10月) 3年道徳「おもてなしってなあに」(11月) 3, 4年学級活動「アームレスリングを知ろう」(12月) 5年道徳「ペルーは泣いている」(12月) 5, 6年対象 講演会「頑張る心を大切に」(1月) 講師：アテネ五輪オリンピック 銅メダリスト (ヨット競技) 関 一人さん 6年道徳「スポーツの力」(1月) 4年道徳「42. 195キロ」(1月) 3, 4年対象 アームレスリング大会 (1月) 講師：保護者 中山 祐一さん(世界大会4位)と共に 5, 6年 オリンピックの競技種目を楽しもう タグラグビー・サッカー・バスケットボール等(1, 2月) 5, 6年学級活動「I'm POSSIBLE」を活用した授業(2月) 特別支援学級児童 「体育館でサーキットトレーニングをしよう」(2月) 講師：阿見アスレッククラブ 楠 朱美先生

<p>主な成果</p>	<p>本校では、今回のオリンピック・パラリンピック教育内容を次の三つの軸で教科横断的にカリキュラムを編成し、取り組んだ。</p> <p>① 体育 ② 道徳・総合的な学習の時間 ③ 学級活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科横断型の授業を展開することで、オリンピック・パラリンピックが開催されることの意義や目的の理解を深めることができ、児童は、運動に親しむ楽しさのほかに、平和でよりよい世界の構築に貢献することや他国を尊重し、国際社会の平和と発展に力を尽くしていくことの大切さについて考えることができた。 ・「セーリング」という種目を知ることで、東京2020オリンピック・パラリンピック大会への関心をより一層高めることができた。 ・練習や大会に挑み続けるオリンピック選手の話聞くことで、困難な状況に陥っても逃げ出さずに努力し続けていくことの大切さを学ぶことができた。 ・国体ダンスや本町が開催地となるセーリング競技に触れることで、児童は、来年度に迫った茨城国体に対して、大きく関心を抱くことができた。オリンピック・パラリンピックの開催国であることの意識も同時に高めることができた。 ・世界で活躍する「アームレスリング」の選手との交流を通して、スポーツ選手と身近に関わることができ、様々なスポーツがあることを学ぶと同時にスポーツの楽しさや意義について考えを深める時間となった。そして、スポーツマンシップや世界の国々の人々とスポーツを通して関わることの大切さを学ぶことができた。
<p>7 実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック選手の生き方や考え方に直接触れることを通して、夢や希望、向上心をもち、「今、何をすべきか。」を考え、目標に向かって努力しようとする心情を育てる。 ・道徳や総合的な学習の時間、特別活動などに関連させ、教科横断的に学習を進める。
<p>8 主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会の内容や児童の感想等を各家庭に「学校だより」や「ホームページ」などを通して伝えることで、保護者・地域へのオリンピック・パラリンピック教育に対する理解を深めると共に、家族の会話の内容に取り上げ、「心の教育」を考える機会としていきたい。 ・他の教科との関連を意識したカリキュラムの作成と実施
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「おもてなしの心」講演会 講師：本校評議委員他 ・オリンピックメダリスト講演会 レスリング競技 ・国際理解集会 ・国体セーリング競技観戦